

平成27年 6月定例会



今定例会は6月10日から同17日まで開催され、町長から専決処分の承認を求めることが1件、条例の一部改正が5件、条例の廃止が1件、補正予算が2件の計9件が、また、議員提出議案3議案が提出され、全議案が可決された。

町長提出議案

平成27年度黒潮町一般会計補正予算

佐賀に国内で最も高い避難タワー

高さ25m 工事費6億2千万円で

黒潮町一般会計補正予算

6億7081万円を追加し、	○県支出金	△225万円
歳入歳出総額を114億1581万円とするもの。	○町債	6億3940万円
主な事業は、地震津波対策として木造住宅の耐震診断及び改修工事の追加と、平成26年度より繰り越ししていた佐賀津波避難タワーの建設費を、本年度27年度に再計上し、用地の購入など建設期間の延長に対応するもの。	○繰入金	1347万円
可決(多數)	○諸収入	356万円

歳出

■避難タワー工事請負費

6億2千万円

平成26年度よりの繰り越し分を本年度に再計上し、用地の購入、建設期間の延長などに対応するもの

歳入

主な補正 (△は減額)

■避難タワー建設管理委託料 2000万円

○国庫支出金 1662万円

Q 藤本 岩義議員

避難タワー予定地の周辺には、いろいろ事前に調査をし



松本 情報防災課長

てないと工事後のトラブルに 対応できないと思うが、その 予算はどこに組んでいるか。 また、ボーリング調査の結 果は。

A 松本 情報防災課長

こういう工事には、周辺住 宅の事前調査は確実に必要。 やり方として、設計段階で行 う場合と、工事費に含めて行 う場合とがあり、今回は後者 で予定している。

ボーリング調査は、地権者の了解を得て、予定地2カ所で行つた。一方は42m近く、もう一方は30m近く掘つたが、共に岩盤には達していない。 ただし、岩着でなくとも柱 を支える基礎地盤の強度が確 実に確保できることからボーリングは終了している。